



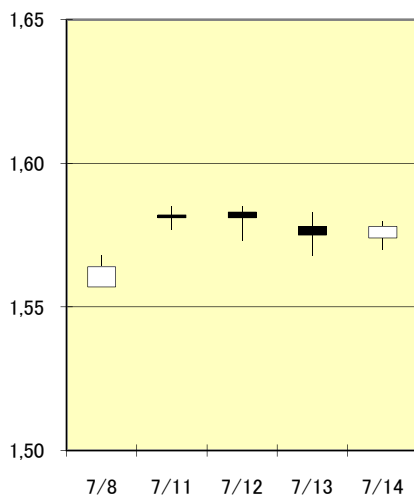
ブラジル三菱東京UFJ銀行 DAILY MARKET REPORT

1. Market Rate

			7月8日	7月11日	7月12日	7月13日	7月14日	Net Chg
Forex	USD/REAL	Spot	1,5640	1,5810	1,5810	1,5750	1,5780	+0,0030
	USD/YEN	Spot	80,67	80,33	79,34	78,71	79,17	+0,46
	EURO/USD	Spot	1,4267	1,4061	1,3979	1,4193	1,4146	-0,0047
	REAL/YEN	Spot	51,58	50,81	50,18	49,97	50,17	+0,20
Swap	Dollar Clean	6MTH(p.a.)	3,01	3,68	3,33	2,91	2,80	-0,11
		1Year(p.a.)	3,02	3,44	3,14	2,88	2,87	-0,01
	Real Interest	6MTH(p.a.)	12,51	12,50	12,50	12,49	12,48	-0,01
		1Year(p.a.)	12,69	12,66	12,65	12,64	12,61	-0,03
Stock	Bovespa		61.513,24	60.223,63	59.704,75	60.669,89	59.679,35	-990,54
Bond	EMBI+(bp)		157,00	171,00	176,00	176,00	169,00	-7,00
	Global 40		136,650	136,700	137,000	136,800	136,6000	-0,2000

*これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

直近5営業日U\$/R\$推移



U\$/R\$(2010/1/4~2011/7/14)



2. 市況、トピックス (As of jul-14)

【米国巡る不安材料を背景にレアル軟調な展開】

本日の為替相場は U\$1=R\$1.5740 にてオープン。
 昨日大手格付会社が表明した、米国格付引き下げの可能性を背景にレアル軟調な寄り付きとなったものの、朝方発表された米小売売上高、新規失業保険申請件数が予想比良好な内容となったことで小幅反発、1.57 近辺へ上伸。しかしその後、バーナンキ FRB 議長が現段階での追加的緩和を否定したことでリスク選好は再び後退、レアル軟調に転じ、1.57 台後半へ押し戻された。株価についても終始上値の重い展開となり、午後にかけて 60 千ポイントを割り込んだ。その後はレアル 1.57 台後半で揉み合い、引けにかけても方向感を欠いたまま、結局 U\$1=R\$1.5780 にてクローズ。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成されたものですが、その情報の正確性、安全性を保障するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。なお、当資料の無断複製、複写、転送はご遠慮ください。当方の都合で、本レポートの全部または一部を予告なしに変更することがありますので、予めご了承ください。